



2026 年 10 月 30 日

各 位

会社名 NGK株式会社
代表者名 代表取締役社長 小林 茂
(コード番号 5333 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先責任者 執行役員 財務部長 津久井 英明
(TEL 052-872-7230)

2027 年3月期中間連結会計期間の業績予想値と実績値との差異

及び 2027 年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2026年4月30日に公表した2027年3月期中間連結会計期間の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせ致します。また、最近の業績動向を踏まえ、2027年3月期通期の連結業績予想を修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 2027 年3月期中間連結業績予想値と実績値との差異

(2026 年4月1日～2026 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 350,000	百万円 53,000	百万円 53,000	百万円 45,000	円 銭 159.03
実績値(B)	371,306	69,889	70,395	60,800	214.66
増減額(B－A)	21,306	16,889	17,395	15,800	－
増減率(%)	6.1%	31.9%	32.8%	35.1%	－
(ご参考) 前中間期実績 (2026 年3月期中間期)	326,204	48,700	46,667	23,870	81.58

2. 2027 年3月期通期 連結業績予想の修正について

(2026 年4月1日～2027 年3月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 710,000	百万円 107,000	百万円 105,000	百万円 82,000	円 銭 290.67
今回発表予想(B)	770,000	130,000	126,000	100,000	354.02
増減額(B－A)	60,000	23,000	21,000	18,000	－
増減率(%)	8.5%	21.5%	20.0%	22.0%	－
(ご参考) 前期実績 (2026 年3月期)	670,125	94,997	95,202	59,936	206.32

3. 差異及び修正の理由

当中間連結会計期間の実績につきましては、当社グループのエンバイロメント事業においては、グローバルの自動車販売は地域ごとにばらつきがみられましたが、自動車関連製品の需要は堅調に推移しました。デジタルソサエティ事業は、AI用途の半導体需要が大きく増加し、当社の半導体製造装置用製品やハイセラムキャリア等の製品を中心に需要が拡大しました。エネルギー&インダストリー事業は、データセンター投資の拡大等を背景に米国の送変電設備が増強されており、がいし製品の需要が増加しました。為替円安によるプラス影響も寄与し、全社の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益いずれも前回予想を上回りました。

2027 年3月期通期の見通しにつきましては、エンバイロメント事業の自動車関連製品では、中国市場を始め弱さが見られるものの、当社製品需要は堅調な推移を見込む他、デジタルソサエティ事業ではAI関連需要の拡大を背景に半導体製造装置用製品の旺盛な需要が継続する見通しです。上期の為替が円安に推移したプラス効果も寄与し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は共に前回予想を上回る見通しです。なお、下期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル 150 円、1ユーロ 175 円としております。

このような事業の状況を踏まえ、中間配当及び期末の配当予想について、2026 年4月の予想からそれぞれ1株あたり 10 円増配の中間配当は 63 円で決議し、期末配当 63 円と合わせて年間 126 円とさせていただきます。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上